

三浦半島地域で安心して働き・暮らせる街づくりを

目指して、政策・制度4市1町首長意見交換会を開催！

『三浦半島地域連合 政策・制度首長意見交換会』を、11月11日（火）16時から『J E R A横須賀火力発電所』にて、4市1町の首長や五役など19名参加して開催しました。今回は構成組織である『J E R A横須賀火力発電所』の協力を頂き、16時から工場見学、17時から意見交換会、18時30分から懇談会の三部制で行いました。この意見交換は10月に三浦半島地域連合の政策・制度要求と提言を提出してから一か月後をメドに政策・制度要求と提言の実現を目的に毎年11月に開催しています。

16時から発電所ふれあいルームにて、横須賀発電所の歴史や火力発電について石炭からどのように電気へと発電されるのかなど整備と仕組みや安全性確保の説明を受けたのち、制御室や石炭の貯蔵庫、タービンなど工場見学を行いました。三浦半島や首都圏に対して安定した電力の供給を行うことの大切さや最先端の発電所の安全性を知る良い機会となりました。

横須賀発電所は11月から敷地を有効活用し、横須賀市と協定を締結して、J E R Aパークを開設、地域と交流が図れる場として「多目的グラウンド（サッカー場・テニスコート）」「イベント広場」のを行っていますので、ぜひ遊びに来てください。



17時からは意見交換、冒頭、磯部議長から、4市1町首長へ日頃の協力への御礼と、労働者の意見を反映した政策・制度実現に向けたお願いをしました。また、連合神奈川阿部事務局長からは連合神奈川の政策・制度要求と提言の説明などの後に意見交換会をスタートしました。

意見交換会では①バス減便対策②公立小中学校の体育館・特別教室の空調設備導入③4市1町の広域連携（防災・ゴミ処理）対策などを中心に約1時間30分に渡り議論しました。

三浦半島地域連合の政策・制度には国や神奈川県に関わる項目も多いため、三浦半島地域連合議員団から無所属の近藤大輔・永井真人各神奈川県議会議員にも参加頂き、神奈川県としての取り組みやバックアップなどのご意見も頂きながら、熱い議論を展開しました。

今回の意見交換では4市1町が横須賀市を中心に防災やゴミ処理をはじめとした様々なことに置いて連携強化をしていくことが確認出来ました。バス減便や公立小中学校の体育館・特別教室の空調設備導入については体制自治体としては様々な対応はしているものの、根本的な解決には時間がかかることも分かりました。今回の意見交換を参考に12月末に回答を頂くこととしました。今後も4市1町の首長との連携を大切にしながら、働く人の意見を届け、この三浦半島地域で安心して、働き・暮らせる街づくりを進めて行きます。



尚、意見交換会は4市1町の首長をはじめ、地元無所属県議会議員をはじめ、連合神奈川や三浦半島地域連合五役など下記19名参加のもと開催することが出来ました。

参加頂きました関係者、場所提供を頂きましたJ E R A横須賀火力発電所に感謝します。

■参加者

肩書・組織名	氏名
鎌倉市長	松尾 崇
葉山町長	山梨 崇仁
横須賀市長	上地 克明
逗子市長	桐ヶ谷 寛
三浦市長	出口 嘉一
神奈川県議会議員（無所属）	近藤 大輔
神奈川県議会議員（無所属）	永井 真人
連合神奈川事務局長	阿部 嘉弘
三浦半島地域連合議長（J P労働組合三浦支部）	磯部 正見
三浦半島地域連合議長代行（日産労働組合追浜支部）	高木 孝二
三浦半島地域連合副議長（自治労横須賀市労働組合）	許斐 正典
三浦半島地域連合副議長（住重労働組合連合会横須賀地方本部）	仲 政幸
三浦半島地域連合副議長（三菱電機労働組合鎌倉支部）	内田 和彰
三浦半島地域連合副議長（J E R A労働組合横須賀火力支部）	中村 文隆
三浦半島地域連合副議長（東レ労働組合鎌倉支部）	吉川 圭太
三浦半島地域連合事務局長（J A M神奈川）	篠原 恭久
三浦半島地域連合事務局次長（三浦半島地区教職員組合）	外川 翔大
三浦半島地域連合事務局次長（芝浦メトロニクス労働組合）	長下部 泰広
三浦半島地域連合事務局員（連合神奈川）	椿 亮